

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		事業開始年度	昭和62年度～	根拠法令・例規等	図書館法 備前市立図書館設置条例 備前市立図書館設置条例施行規則
総合計画	大項目	基本構想	02	自己実現政策「生涯学習、歴史、文化」	
	中項目	基本計画	02	自分を磨ける・自分を褒められるまち	担当課(室) 中央公民館
	小項目	施策	07	公民館・図書館機能の充実	職・氏名 館長代理 森中信行 電話 64-1134
事務事業名		08	図書館運営事業	このシート作成に要した時間	時間

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	市内・近隣市町村(赤穂市・上郡町)に在住している人または市内に通勤・通学している人	
目的(何のために)	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保有して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市民の全てが、教養、調査研究、レクリエーション等のために図書館を利用し、心豊かに生きがいのある生涯学習を行ってもらうため。	

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するために実施した事業	図書館運営事業	市民に最も身近な図書館として地域の人々に読書をはじめとする情報サービスを提供し、人々が知識や情報を得たり、レクリエーションを楽しめるように助けることを目的とした事業。図書館利用者に対し、貸出・リクエスト・相互貸借・主催事業(読み聞かせや講座等)・レファレンス(各種問い合わせ)などの館内でのサービスの業務のほか、来館困難な遠方利用者への図書の移動図書館巡回サービス、絵本を通しての親子の触れ合いの大切さを説明し、乳児に絵本を手渡すブックスタート事業など。また、そのための図書、記録、その他必要な資料を収集、整理、保存等の情報資料整備業務も行う。	◎	
	東国書館協会負担金	岡山県立図書館をはじめとする公共・大学・学校・専門図書館・公民館を中心に組織された協会にて、図書館事業の発展ならびに会員の資質向上を図り、県民の教養・文化の向上に寄与するため、図書館に關係のある調査研究や、講演会、講習会等の開催などの事業を行う。	○	

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	30,656	18,638	18,910
	必要人員	人	1.33人	1.10人	1.29人
	事業費計	千円	41,733	27,588	29,360
	国県支出金	千円	13,320		
	受益者負担	千円	13		15
	繰入金	千円			
財源	千円				
その他()	千円	22	10	20	
一般財源	千円	28,378	27,578	29,325	
受益者負担比率	%	0.0%	-	0.1%	

結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結果指標	結果指標量		121,482	113,479	100,538
	対前年比	%		93.7%	88.4%
	活動コスト	円	41,733,000	27,588,000	29,360,000
	単位当たりコスト	円	344	242	292

事業の成果		平成25年度事業				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
	目標値(A)	3.5	3.5	3.7	3.5	
人口一人当たりの貸出冊数	実績値(B)	3.1	3	2.7	到達目標値	
	達成率(B/A)	88.57%	85.71%	72.97%	3.5	

岡山県公共図書館調査(岡山県図書館協会)平成25年度(実績は24年度分)によると本県人口1人あたりの貸出冊数の平均は5.7冊。
現状現状をふまえて3.5冊を目標とする。
図書1人あたりの貸出冊数=貸出冊数/人口 37258人(2014.3.31)

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や中や低 いや通や低い 高い 低い 高い	
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	C	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 ABCDE 高や中や低 いや通や低い 高い 低い 高い	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 ABCDE 高や中や低 いや通や低い 高い 低い 高い	

進行年度(H26年度)の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		説明	県立図書館のインターネット予約の貸出袋や県立図書館で借りた本の返却窓口としての利用が多くなった。夏には県立図書館と協力して「一日こども図書館フェスティバルinびぜん」を開催し子どもの読書活動推進に努めた。今後も図書館サービスの周知に努めていくことが必要。また引き続き図書館行事と図書館利用の周知を進め、参加者と利用者及びボランティア数を増やしていきたい。新たに、電子書籍端末を購入し貸出を開始した。						

総合評価		総合評価
図書館の予約(リクエスト)件数・レファレンス(問い合わせ)は横ばい上程である。より良いサービス提供のために司書連絡会を毎月行い、研修も積極的に参加し、仕事の質とサービスの向上を図る。また、子どもの読書活動推進のため行事や講座等を実施し、ボランティアの参加を募り活性化を図るにより、図書館利用者の増加へとつなげたい。更なる利用者を増やすために図書館のPRにも一層力を入れる。		総合評価 ABCDE 高や中や低 いや通や低い 高い 低い 高い

平成27年度の方向性・取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
		取組目標	備前市の情報拠点として、多様化する市民ニーズに応えるため必要な資料を収集し、利用の拡大を図ります。引き続き読書推進活動やサービス環境の整備、職員の技量の向上などに取り組むことにより、市民にとって最善の図書館運営を目指します。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな